

# 令和7年生駒市教育委員会第2回臨時会会議録

1 日 時 令和7年3月6日(木) 午後5時00分～午後6時06分

2 場 所 生駒市役所 大会議室

## 3 審査事項

- (1) 議案第9号 生駒市教育委員会事務局職員等の任免について
- (2) 議案第10号 生駒市立小学校及び中学校教職員の管理職人事について
- (3) 令和6年議案第30号 生駒南小学校・生駒南中学校整備事業に関する基本計画の策定について
- (4) 議案第7号 令和7年度生駒市学校教育の目標について

## 4 教育委員会出席者

教育長	原 井 葉 子		
委員(教育長職務代理者)	飯 島 敏 文	委員	中 川 義 三
委員	吉 尾 典 子		

## 5 教育委員会欠席者

委員	レイノルズあい
----	---------

## 6 事務局職員出席者

教育部長	鋤 田 明 年	教育部次長	松 田 悟
教育総務課長	山 本 英 樹	教育指導課長	花 山 浩 一
教育総務課課長補佐	松 田 美奈子	教育政策室長兼務	
教育指導課課長補佐	中 田 博 久	教育総務課(書記)	吉 川 優 香
教育総務課(書記)	寺 川 寧 々		

## 7 施設関係出席者 2名

教育施設研究所所長	八 田 利 幸	教育施設研究所職員	萩 原 美 樹
-----------	---------	-----------	---------

## 8 傍聴者 4名

午後5時00分 開会

○開会宣告

○日程第1 議案第30号 生駒南小学校・生駒南中学校整備事業に関する基本計画の策定について

・生駒南小学校・生駒南中学校整備事業に関する基本計画の策定について、山本教育総務課長から説明

<参照：議案書p3、別冊1>

(質疑)

原井教育長：まずは19ページについて、記載する順番が変わったが意見はあるか。

飯島委員：19ページの記載は元々18ページにあった内容かと思う。冒頭の文章について、「校舎設計ビジョン」や「3つの中心コンセプト」のように黒い四角を付けて、「新しい学校づくり」等の見出しを入れてはどうか。また、1つ提案がある。19ページの冒頭について、「小中学校をそれぞれ建設する選択肢もありますが、」と記載されているが、もっと丁寧に、小・中学校それぞれ建設する選択肢も含め、他の学校の視察に行き検討を進めてきた経緯を追記してはどうか。それに続いて、この機会を最大限生かして学校作りをしたいと表現すると新しい学校づくりというタイトルと合致するのではないか。

中川委員：私も19ページの冒頭に新しい学校づくり等の表題がある方が良いと感じる。加えて、これまで私も様々な学校の視察に行きそこで義務教育学校についての説明を聞いたので、その経緯も入れると皆さんの理解が深まるのではないか。

吉尾委員：私も19ページの冒頭には思いを伝えるための表題が必要だと思う。また、主体性が重要視されている中ではあるが、小学1年生に好きに学んで良いと言っても好きにすることが分からないこともあると思う。これまで大事にしてきた日本の教育のやり方である、対面の授業も経験しながら、年齢発達を積み重ねることで主体的な学びが生まれてくる。このような主体性を培うためには9年間ほしいと感じている。この9年間という意味をもう1度しっかりと捉え、義務教育学校の目指すところにたどり着いたら良いと思っている。また8ページに学習指導要領を記載しているが、これは非常に重要であると思う。どこの学校でもこれを基本に学校運営を行っており、それは義務教育学校になっても変わらないと伝える事が大事である。義務教育学校にすることで何か変わってしまうのではという不安を持つ方もいると思うが、この基本計画に記載をすることで、これまでの学校と同じ学習方針であり内容であることが伝わると思う。

原井教育長：不安や心配を感じられる方も中にはいらっしゃるかもしれないが、義務教育学校になっても教育課程が変わることはなく、これまでの学校と同じよ

うに国の学習指導要領に基づいた授業が行われることを明記している。なお、ご指摘いただいた19ページについては、冒頭にこれまでの視察等での経緯を追記することで事務局にはお願いしたい。

山本課長：修正する。

原井教育長：続いて20ページで意見はあるか。

吉尾委員：令和型の教育についての話も聞いてはいるが、協働的な学びも大切である。日本国民はチームになったときに強さを発揮できる力を持っているように感じる。みんなで助け合い、知恵を出し合いながら、1つの目的に向かっていくということをこれからの教育でも大事にしていく必要があると思う。明日のことも分からないような時代に、1人ではなく皆で知恵を出し合い皆で乗り越えていく素地作りが大事である。自分のペースを大事にしながら、1つのことをする時は力を合わせるということを経験させてあげたい。新しい学校はそのような場であってほしい。皆というのは同じ学年の仲間だけではなく、違う学年や地域の方、保護者も含まれる。この学校では、このような点が有意義に展開していくのではないかと非常に期待している。

原井教育長：吉尾委員に言っていたことが四角囲みの2番の②に当てはまると思う。記載している内容に関しては問題ないということではよろしいか。

吉尾委員：その通りである。

飯島委員：修正を重ね、当初より非常に見やすくなった。校舎づくりに向けてのみならず、ソフト面に関する記載もされており、学校が出来上がった後の学校づくりの指針としても参考にできる内容であると感じる。

原井教育長：続いて、22ページから23ページについて、利用形態についての記載を追記しているが意見はあるか。

中川委員：23ページのサポートルームに記載されている文言について、「カームダウンスペース」は分かるが、「スヌーズレンルーム」は意味が分かりづらいのではないか。説明をつけることは可能か。

山本課長：注釈を追記する。

吉尾委員：以前、先生方や地域の方からの意見を見せていただいた。その内容に対して変更した箇所があれば教えてほしい。

原井教育長：中学生のデンについて、教室の中よりも教室近くのサポートルームを使った方が良いのではないかという先生からの意見を元に、中学校の教室ではデンを削除している。他にあるか。

山本課長：サポートルームが教員のワーキングスペースなどにも多目的に使える空間としての利用を想定している。

吉尾委員：柔軟な対応をしていただきたい。今後も意見があれば耳を傾けてほしい。

松田補佐：24ページの屋内運動施設ゾーンと屋外運動施設ゾーンについて、今回重要視した点があるので補足説明したい。アリーナとグラウンドの使用にお

いて、学校の先生方が小学校と中学校で分けると認識している方がいたので、利用形態に応じて双方が使えるという言葉を追加した。

原井教育長：学校の先生から、せっかくの一貫教育なので交流を持てるような空間にしてほしいという意見を反映し、小学生と中学生のクラスを同じ階に配置している。これは今の段階での案である。教室の広さ等を鑑みて、まだこれから変えることもできる。以前の案では中学生だけの階や高学年の階というようになっていた。

飯島委員：50ページについて、職員室を北東側に、保健室を南側に配置し、先生の目が届くようにしていただいているかと思う。西南東それぞれに教室があり、皆が外を見ているわけではないが、物音があつたりした場合には少なからず子どもたちの目が外に向くだろう。これも1つ子どもたちの目による防犯ということになると思う。加えて、当初から申し上げているが、まだ目の届かないところへの防犯カメラの設置をお願いしたい。また、通常教室と特別教室の配置に関しては、建物の構造が決まってからでもある程度入れ替えが可能かと思う。先生方や子どもたちの意見を聞いて検討を重ねてほしい。

原井教育長：安全についてはコンセプトの中でもしっかりと挙げている。安全に子どもたちが過ごせるスペースとして、見守りの目をどのようにしていくかは検討していく必要がある。外部からの侵入者、防犯、安全性また学校事故に対する安全対策も含め、表記に従い進めていきたい。

#### 審議結果 【修正のうえ可決】

##### ○日程第2 議案第7号 令和7年度生駒市学校教育の目標について

・令和7年度生駒市学校教育の目標について、花山教育指導課長から説明

<参照：議案書p4、別冊2>

(質疑)

飯島委員：これまで「21世紀を生きる」という記載が多くされていたが、もう今の大学生までは21世紀生まれである。自分の考えが古かったのだと感じた。21世紀に生まれ、21世紀を生きる子どもたちに向けて教育を考えることを強く意識した。

#### 審議結果 【原案のとおり可決】

##### ○日程第3 議案第9号 生駒市教育委員会事務局職員等の任免について

・生駒市教育委員会事務局職員等の任免について、鍬田部長から説明

<参照：議案書p1、別紙(非公開)>

◀ 個人情報を含むため、質疑内容は非公開 ▶

審議結果 【原案のとおり可決】

○日程第3 議案第10回 生駒市立小学校及び中学校教職員の管理職人事について

・生駒市立小学校及び中学校教職員の管理職人事について、原井教育長から説明

<参照：議案書p2、別紙（非公開）>

◀ 個人情報を含むため、質疑内容は非公開 ▶

審議結果 【原案のとおり可決】

○閉会宣告

午後6時06分 閉会